

【意見】

市民活動センターの所長には、まちづくりや市民参加の専門家を雇ってください。自前でワークショップができたり、市民活動への専門的な相談にのれる、実際に仕事のできる中堅の方を期待しています。そういう方と一緒に、運営委員会をつくって、勉強していきたいです。今の沼田に必要なのは、協働ではなくて、市民のレベルを上げることです。全国公募をかければ、多少給料が安くても、沼田という良い環境に引かれて、期限付きで来てくれる専門家は沢山いると思います。是非、センター長には市民活動支援経験のあるプロを雇ってください。

女：30代、市内在住

【回答】

市民活動支援センターは、沼田市市民協働推進基本方針に基づき、市民活動の拠点施設として設置を進めています。今年度は、総額5,194千円の予算があります。その内訳は、人件費・施設の消耗品費・事務機の使用料・施設用備品購入費など、開設のための諸経費全般の予算になっています。その内の人件費は、総額の約1/3が充てられる予定で、限られた予算の中でセンター長を含め3名のスタッフを確保しなければなりません。6月16日には、市民活動団体関係者等で組織する市民活動支援センター設立準備会を設置いたしました。今後は、設立準備会においてスタッフの人選方法などの協議を行い、その協議結果を踏まえながら、センター開設に向けた進展を図っていききたいと考えています。

担当：総務部交流推進課